



2025年9月期 1Q決算説明会資料

2025年2月13日（木）

証券コード：9438

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

目次

1Q決算概要 … P2

決算ハイライト
 連結PL
 連結販管費内訳
 上期・通期業績予想の修正
 セグメント別業績

2Q以降の取り組み … P19

FY2025基本方針と重点課題
 クラウド薬歴
 母子手帳アプリ+子育てDX
 学校DX事業

付属資料 …P27

付属資料は当社IRサイトをご覧ください。
<https://ir.mti.co.jp/library/presentation/>

中長期的な収益イメージ
 連結BS
 連結PL推移
 連結販管費推移
 セグメント別業績
 FY2025業績予想
 主なヘルスケアサービス一覧
 ヘルスケアサービス全体像
 クラウド薬歴
 母子手帳アプリ+子育てDX
 学校DX事業

1Q決算概要

決算ハイライト

1 1Q業績

前年同期比：売上高増収、営業利益増益

		前年同期比		当初の上期業績予想 に対する進捗率
売上高：	7,271百万円	+646百万円	+9.8%	51.9%
営業利益：	718百万円	+282百万円	+65.0%	53.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益：	589百万円	△41百万円	△6.6%	80.7%

2 業績予想（純利益）を上方修正

		上期業績予想	通期業績予想
売上高：	据え置き	14,000百万円	28,500百万円
営業利益：	据え置き	1,350百万円	3,000百万円
親会社株主に帰属する 中間（当期）純利益：	上方修正	1,320百万円	2,190百万円

※業績予想値（レンジ）の中間値を記載しています。

3 1Q取り組み実績

- ・ヘルスケア事業： クラウド薬歴が好調（導入店舗数は過去最高更新）
- ・学校DX事業： 2025年4月導入の新規契約は順調

連結PL

売上高：増収、 営業利益：増益

	FY2024 1Q	FY2025 1Q	前年同期比	
			金額	増減率
(単位：百万円)				
売上高	6,625	7,271	+646	+9.8%
売上原価	1,788	1,860	+72	+4.1%
原価率	27.0%	25.6%		
売上総利益	4,836	5,410	+573	+11.9%
利益率	73.0%	74.4%		
販管費	4,401	4,692	+291	+6.6%
販管费率	66.4%	64.5%		
営業利益	435	718	+282	+65.0%
利益率	6.6%	9.9%		
経常利益	792	783	△9	△1.2%
利益率	12.0%	10.8%		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	630	589	△41	△6.6%
利益率	9.5%	8.1%		

クラウド薬歴、学校DX、法人向けDX支援事業の好調

持分法による投資利益の減少（△365百万円）
→ 昭文社HDで特別利益計上

連結販管費内訳

広告宣伝費：増加

(単位：百万円)	FY2024 1Q	FY2025 1Q	前年同期比		
			金額	増減率	
販管費総額	4,401	4,692	+291	+6.6%	
広告宣伝費	626	890	+263	+42.0%	AdGuard向け販促費の増加
人件費	1,818	1,814	△4	△0.3%	
支払手数料	709	737	+28	+4.0%	
外注費	441	412	△29	△6.7%	
減価償却費	318	336	+18	+5.7%	
その他	486	501	+15	+3.2%	

上期・通期業績予想の修正

還付消費税等の計上：上期の中間純利益、通期の当期純利益をそれぞれ上方修正

(単位：百万円)	FY2025上期 (期初予想)	FY2025上期 (今回予想)	差異
売上高	14,000	14,000	-
営業利益	1,250~1,450	1,250~1,450	-
経常利益	1,300~1,500	1,300~1,500	-
親会社株主に帰属する 中間純利益	660~800	1,250~1,390	+590

	FY2025通期 (期初予想)	FY2025通期 (今回予想)	差異
売上高	28,500	28,500	-
営業利益	2,800~3,200	2,800~3,200	-
経常利益	2,900~3,300	2,900~3,300	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,460~1,740	2,050~2,330	+590

コンテンツ事業

- ・コンテンツ事業
 - ・エンタメ・ライフ系コンテンツ
 - ・セキュリティ系コンテンツ
 - ・オリジナルコミック事業



ヘルスケア事業

- ・女性向けヘルスケア事業
- ・子育てDX事業
- ・クラウド薬歴事業
- ・オンライン診療サービス 他

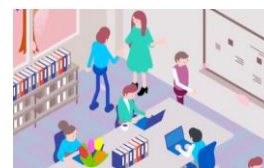


CARADA 電子薬歴
Solamichi

学校DX事業

- ・学校DX事業

BLEND



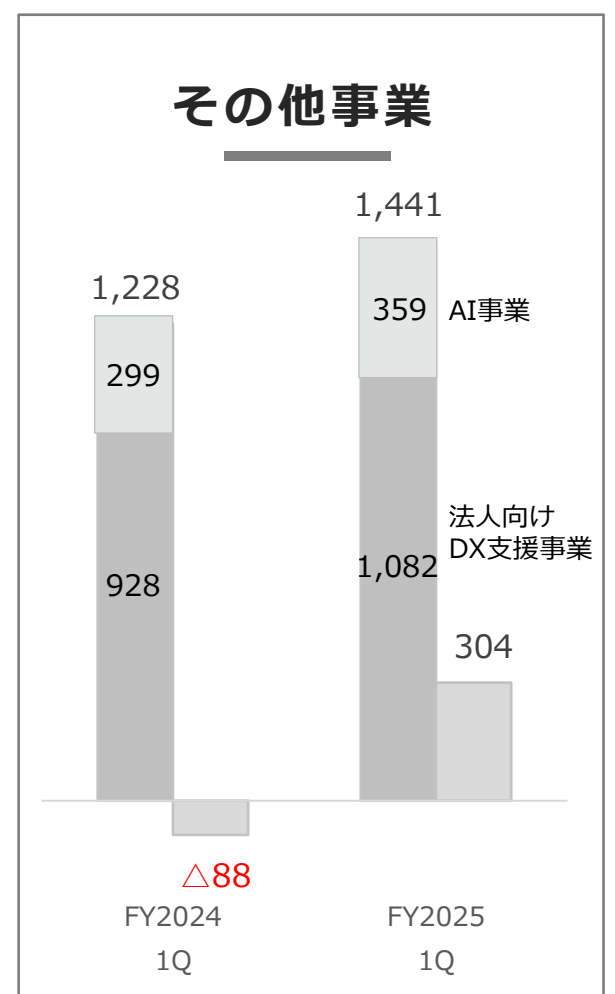
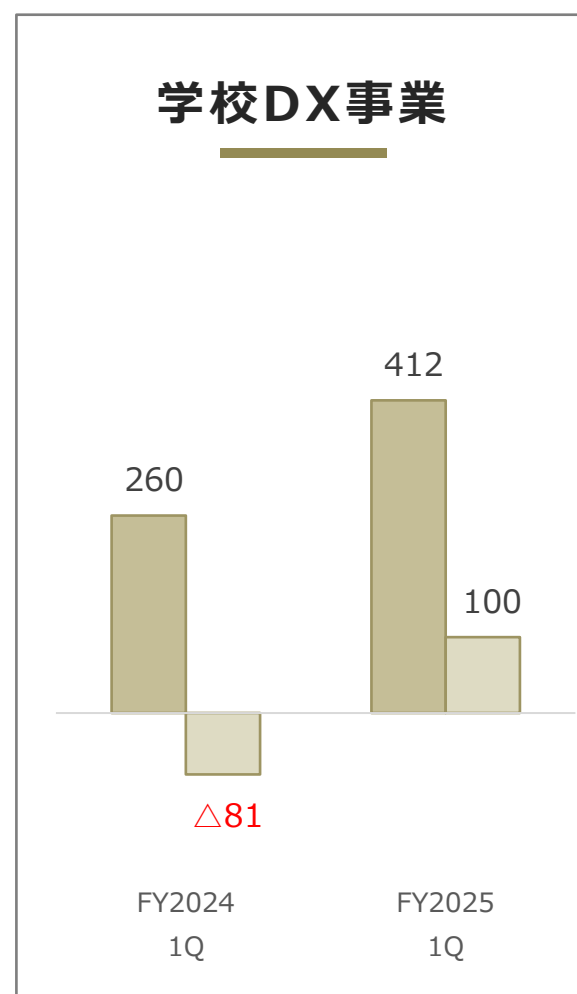
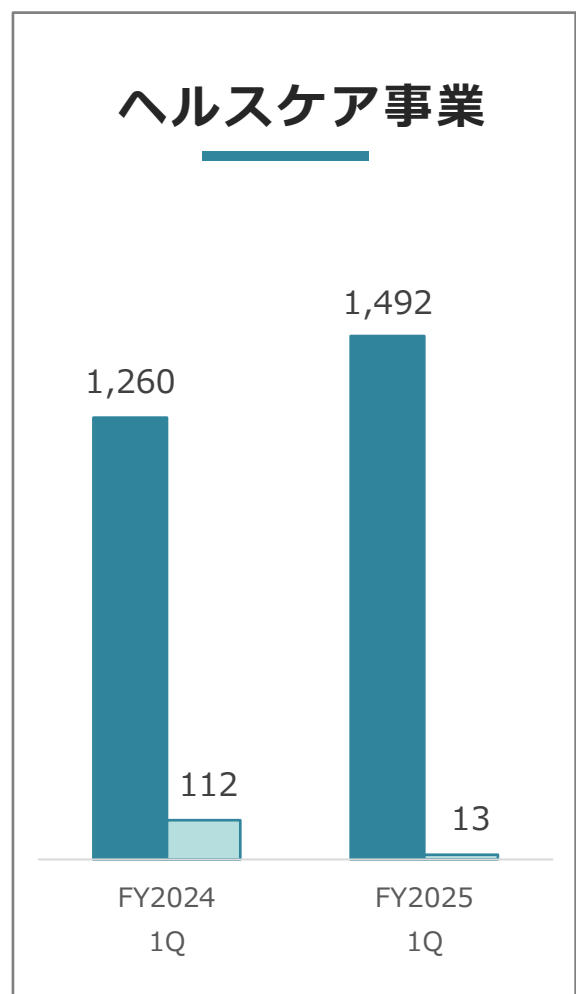
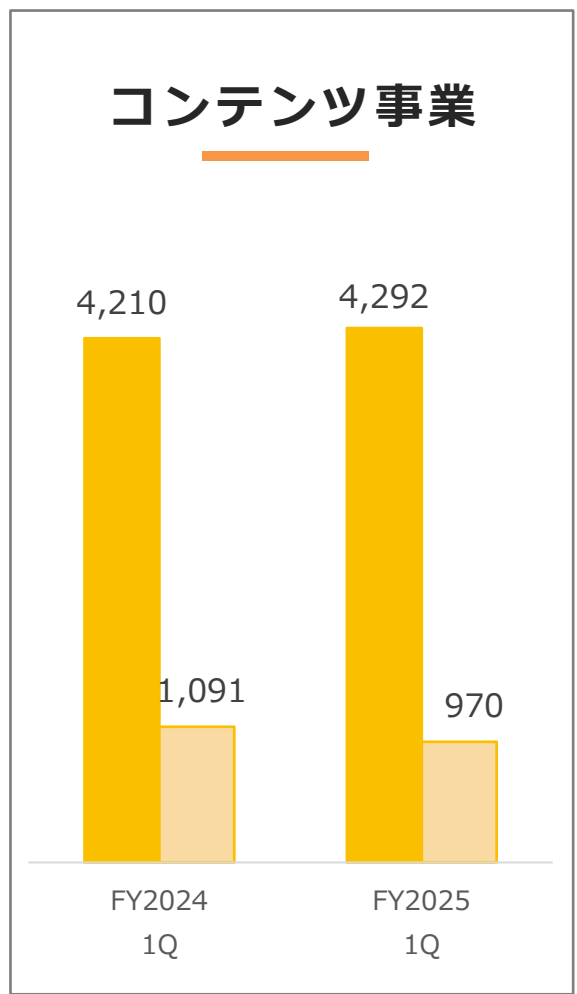
その他事業

- ・AI事業
- ・DX支援事業
- ・法人向けソリューション

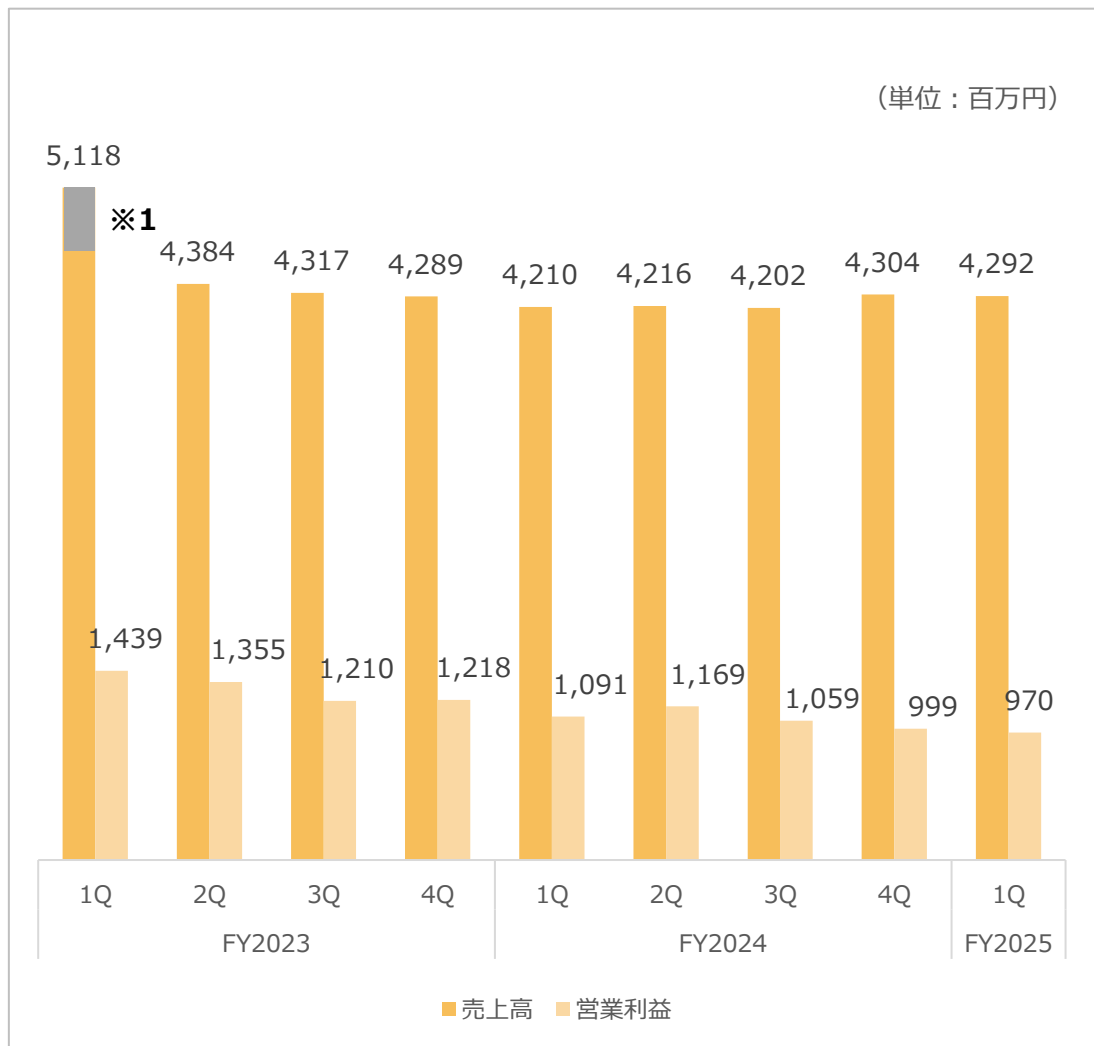


セグメント別業績(前年同期比)

(左軸：売上高、右軸：営業利益、単位：百万円)



コンテンツ事業：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高横ばい

有料会員数純増

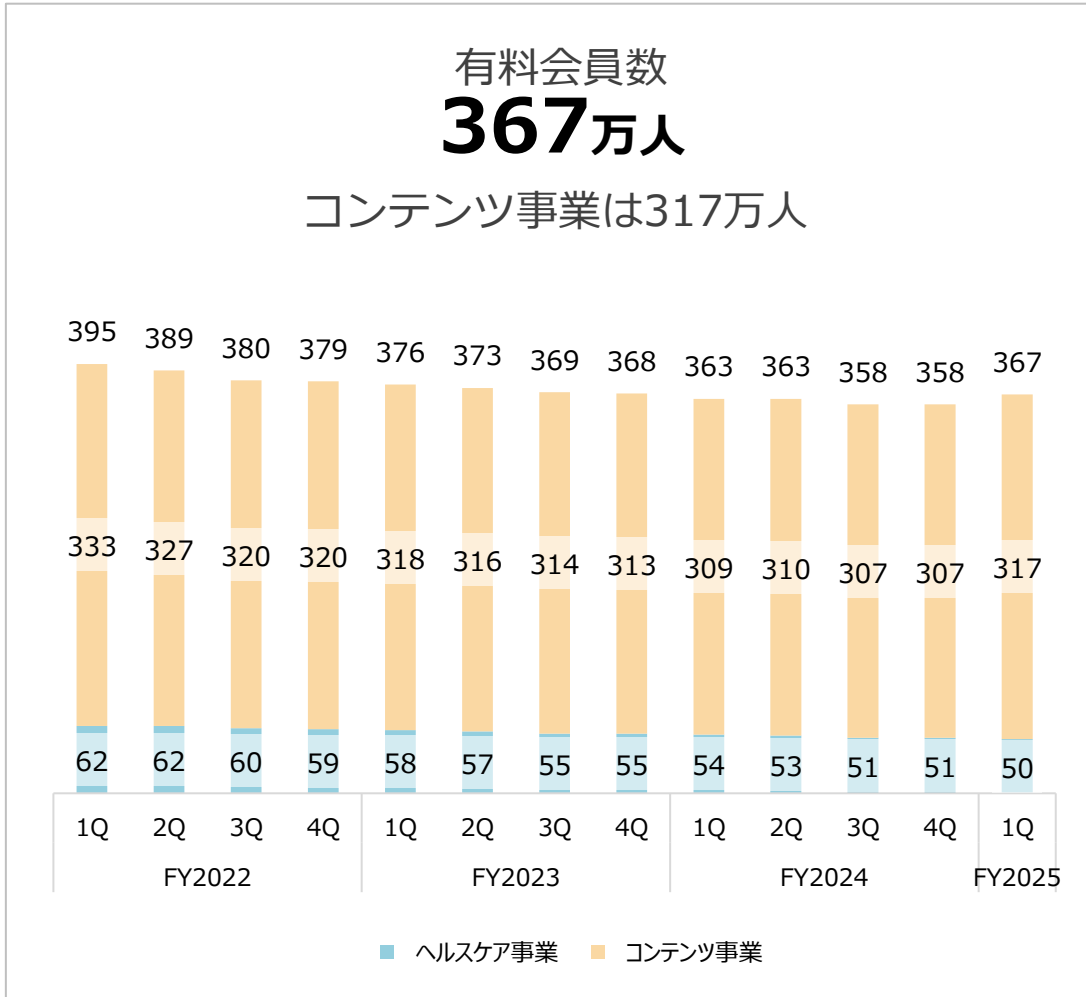
直前四半期比

営業利益横ばい

特殊要因

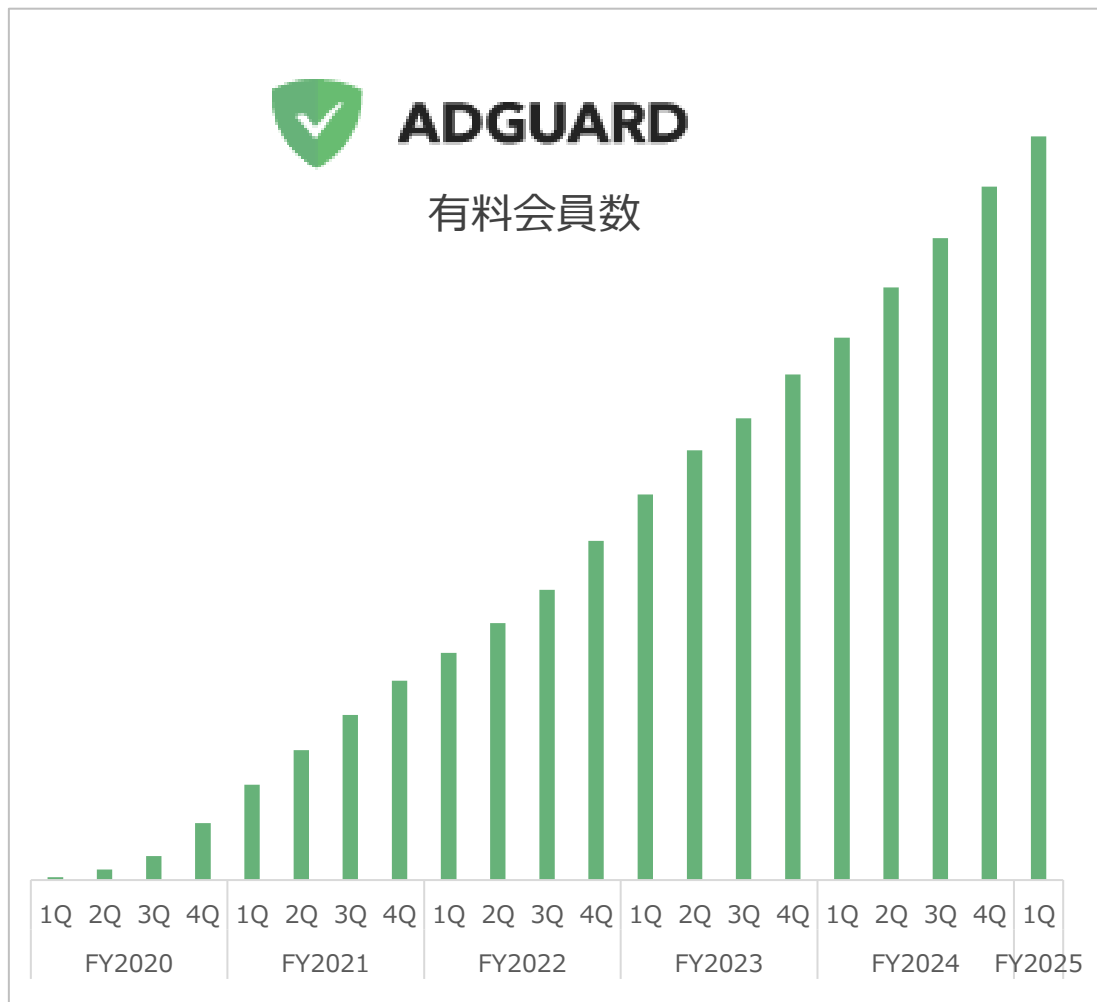
※1：売上高739百万円：
動画配信のスポット売上計上

コンテンツ事業：有料会員数



- ・セキュリティ関連アプリ好調
- ・月額課金事業の買収

コンテンツ事業：セキュリティ関連アプリ



セキュリティ関連アプリ 好調続く

有料会員数 **99万人**

4つの機能



広告ブロック



追跡ブロック

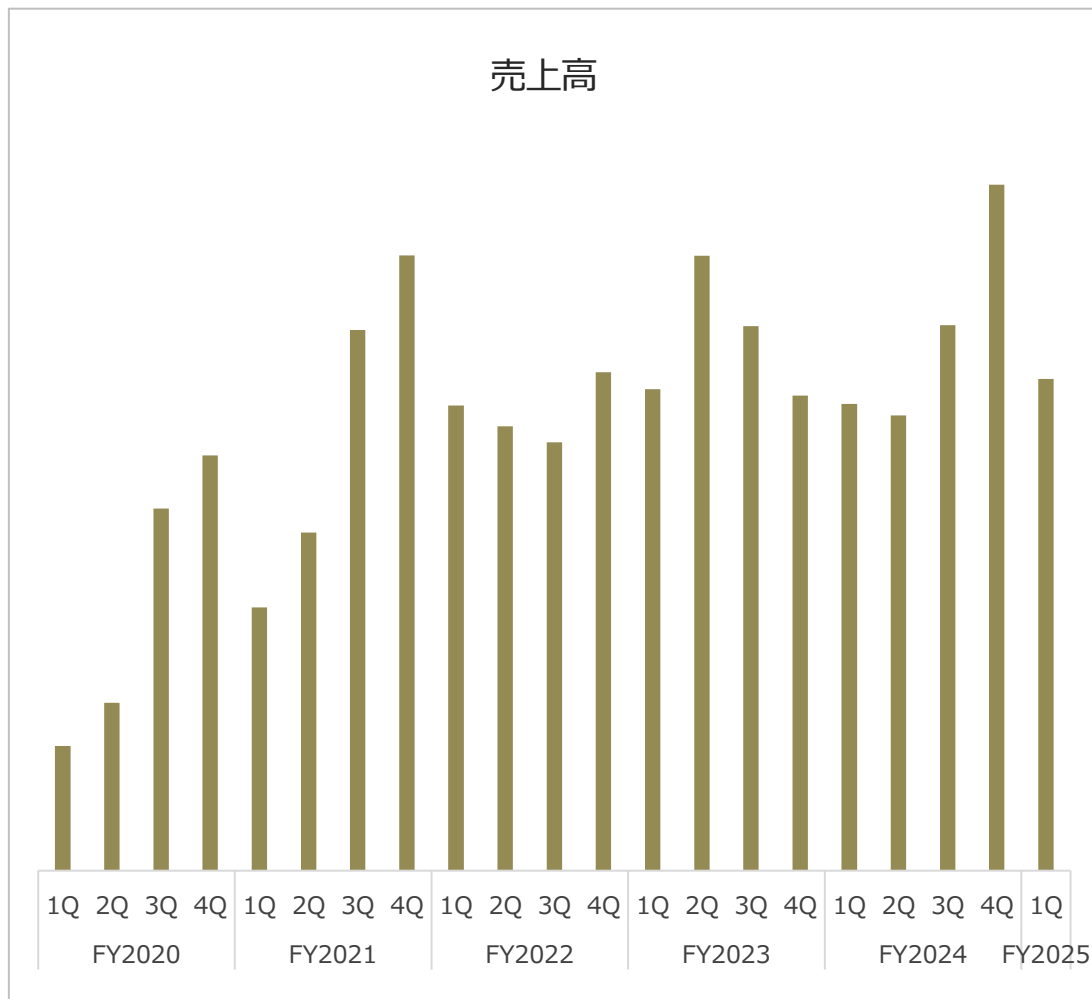


脅威ブロック



ペアレント機能
(子どもの保護機能)

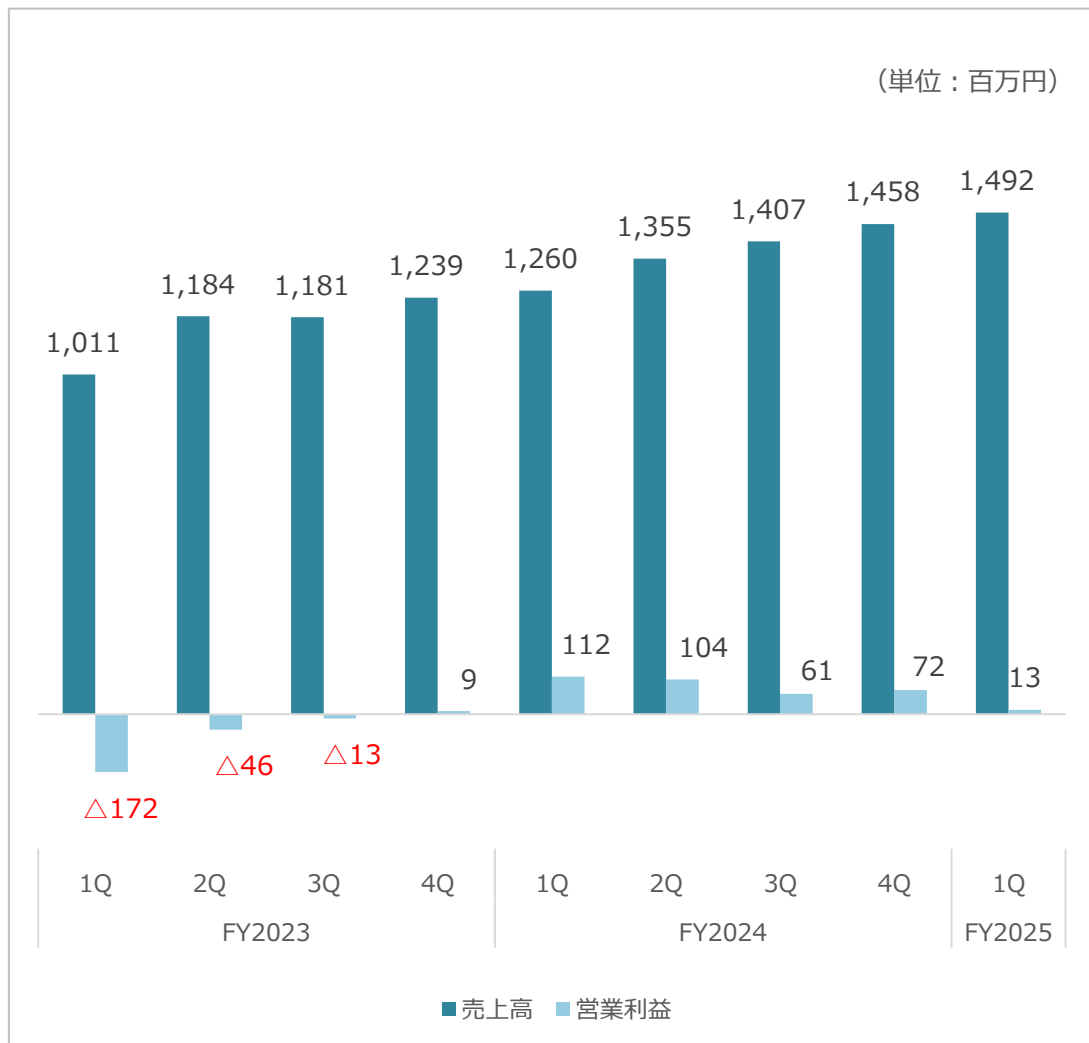
コンテンツ事業：オリジナルコミック



オリジナルコミック事業 安定推移

- ・ 作品投入数維持

ヘルスケア事業：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高伸長

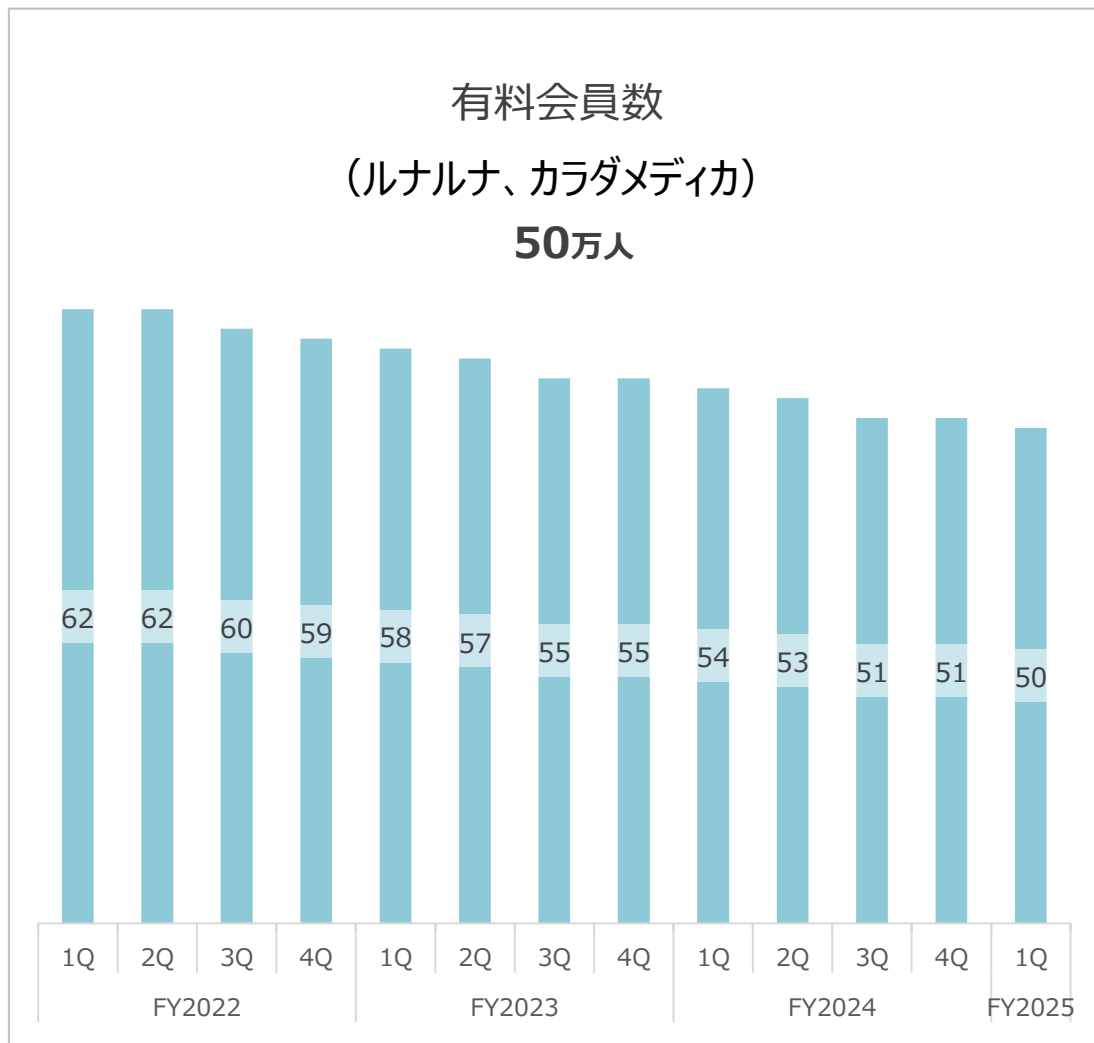
- ・クラウド薬歴好調

直前四半期比

営業利益減益

- ・薬局向けDXシステムの開発

ヘルスケア事業：月額コンテンツサービス

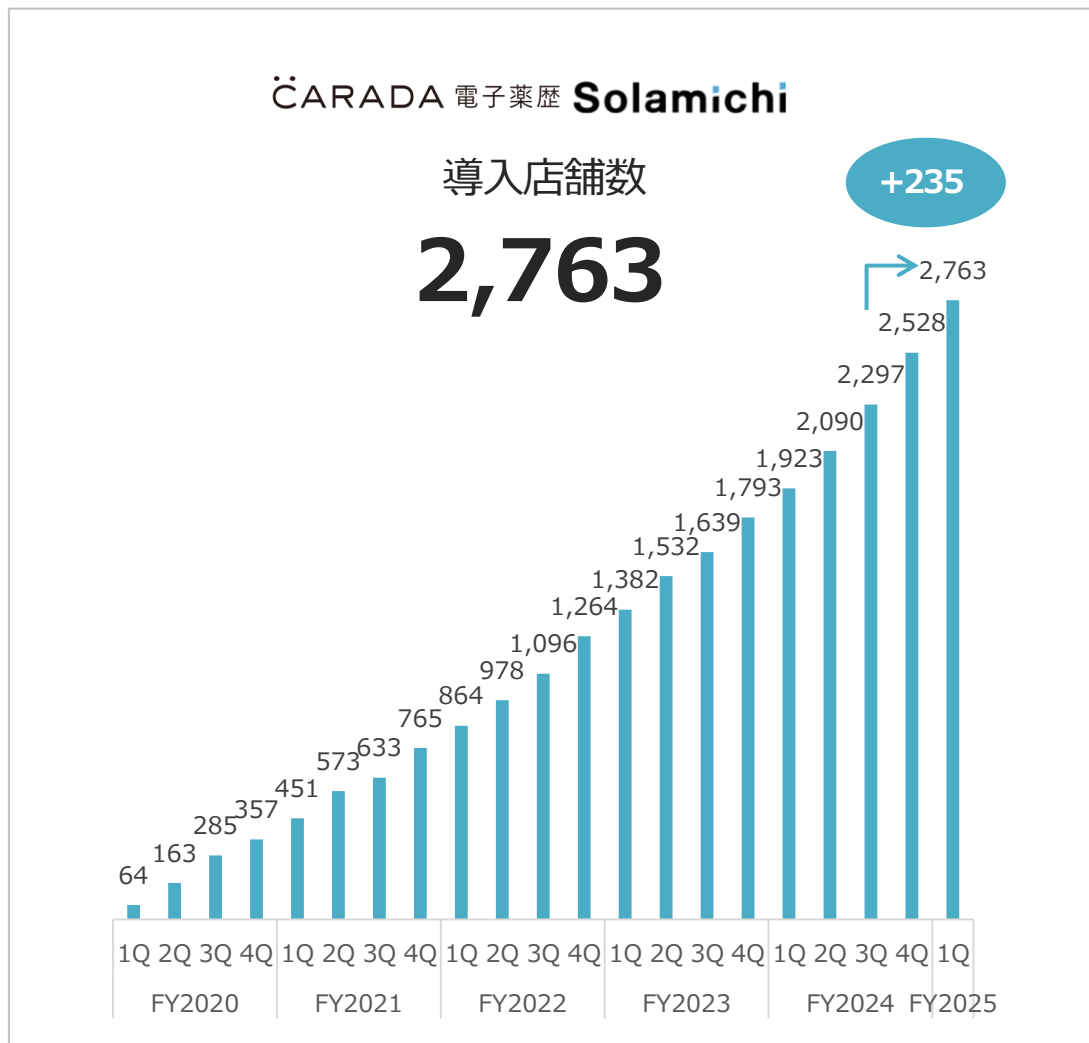


月額コンテンツサービス

有料会員数

直前四半期比横ばい

ヘルスケア事業：クラウド薬歴

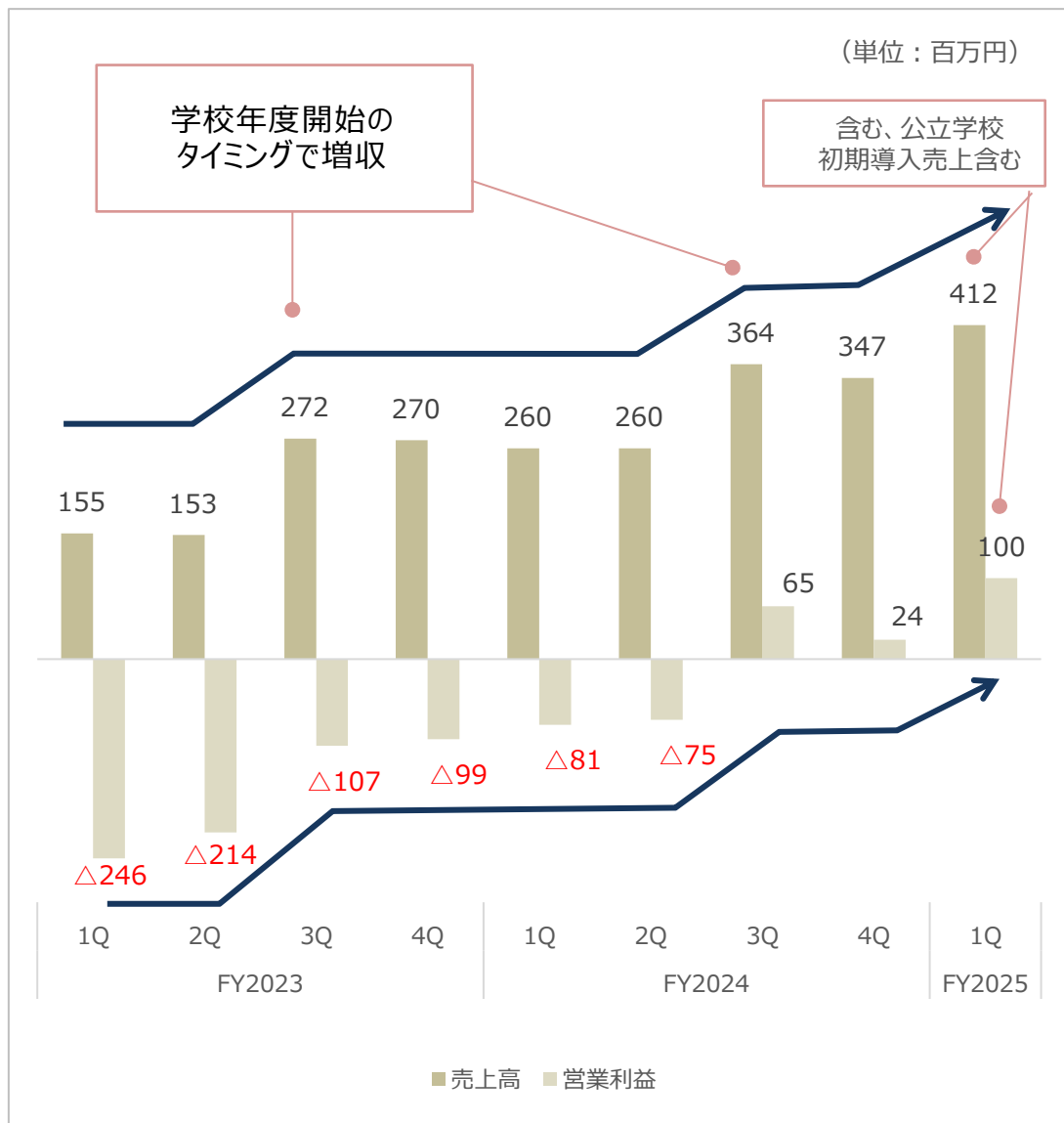


クラウド薬歴

導入店舗数

3四半期連続過去最高

学校DX事業：売上高・営業利益



直前四半期比

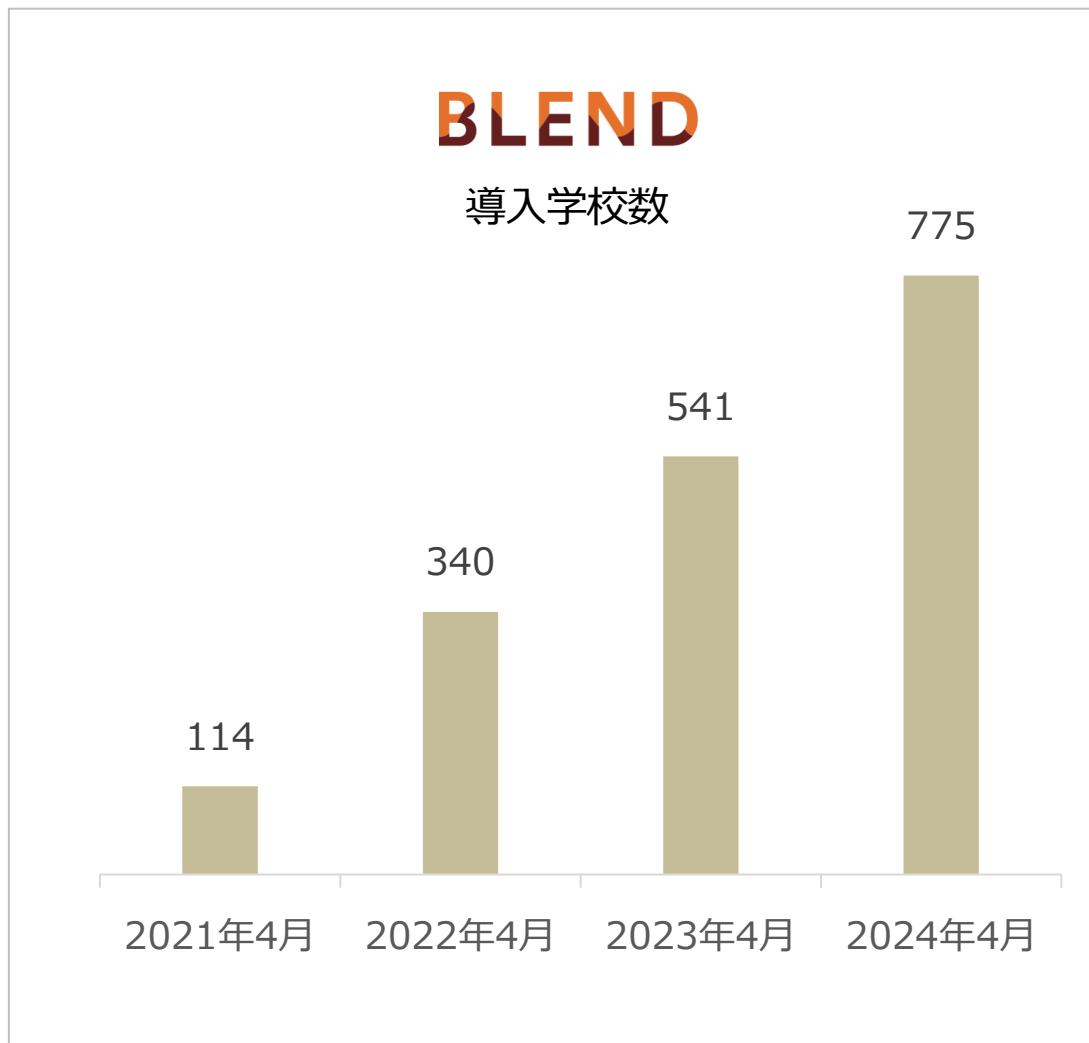
売上高伸長

公立学校初期導入売上（スポット）

直前四半期比

営業利益増加

学校DX事業：フルクラウド型校務支援システム

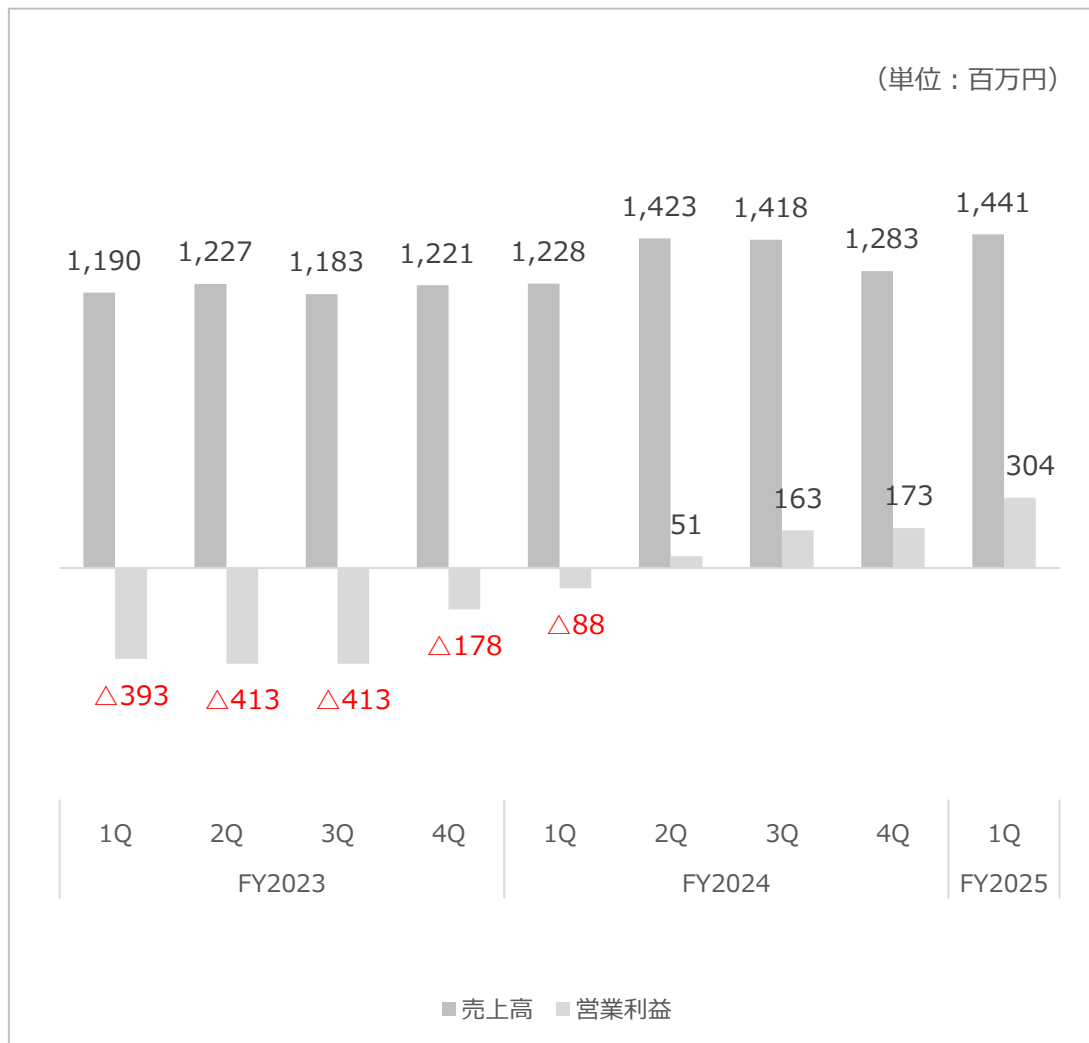


導入学校数 拡大

私立高校シェア **35%**

・ 2025年4月導入の新規契約は順調

■ その他事業（法人向けDX支援、AI等）：売上高・営業利益



直前四半期比

営業利益増加

- ・ 法人向けDX支援事業の受注好調

2Q以降の取り組み

ヘルスケア事業

さらなる売上・利益成長

- ・ 薬局向け：クラウド薬歴事業のさらなる成長
- ・ 自治体向け：子育てDXプラットフォーム戦略推進

学校DX事業

さらなる売上・利益成長

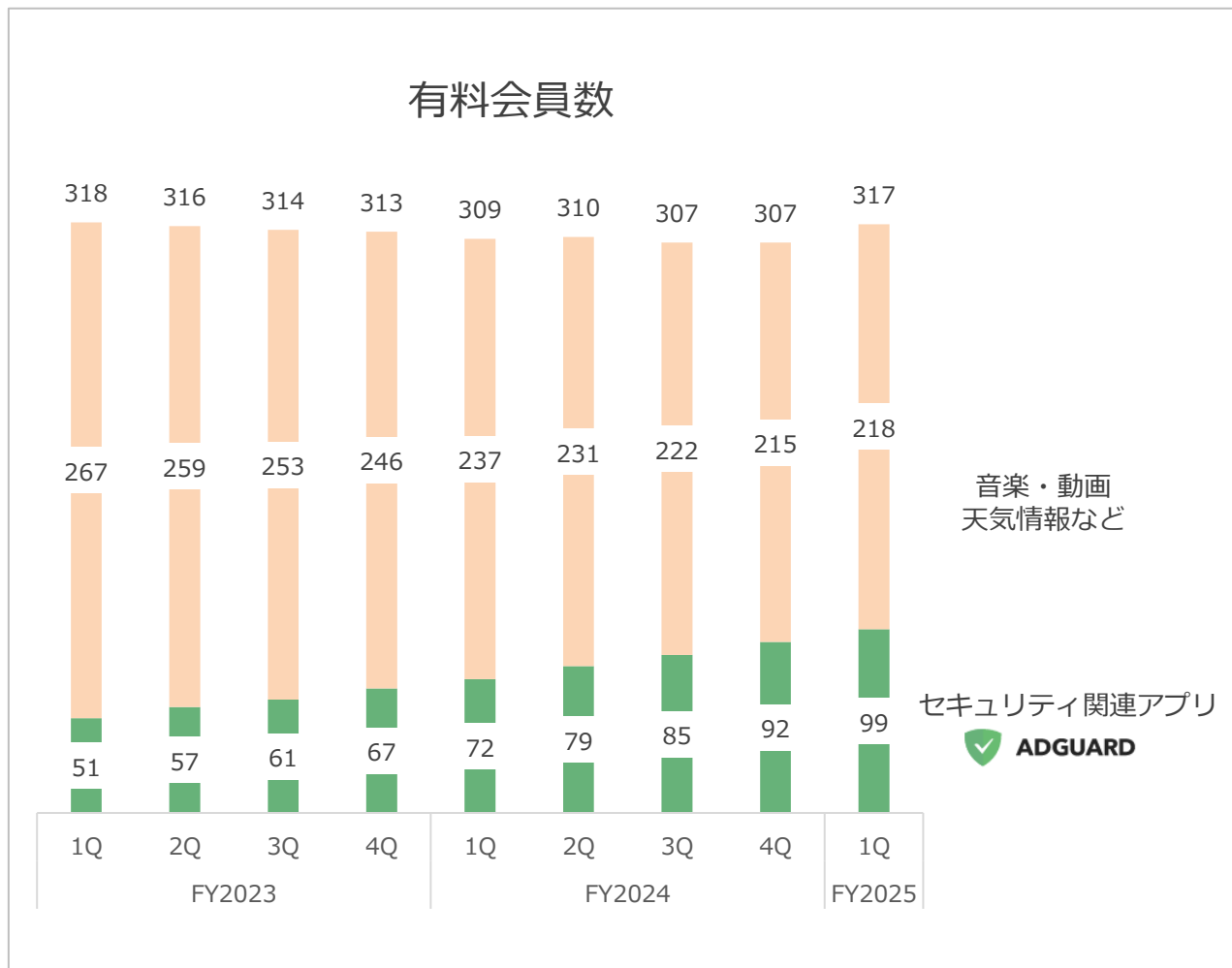
- ・ 私立学校向け：さらなる導入学校数拡大
- ・ 公立学校向け：事業領域拡大

コンテンツ事業

利益確保

- ・ セキュリティ関連アプリ等の成長
- ・ オリジナルコミック事業成長

コンテンツ事業：



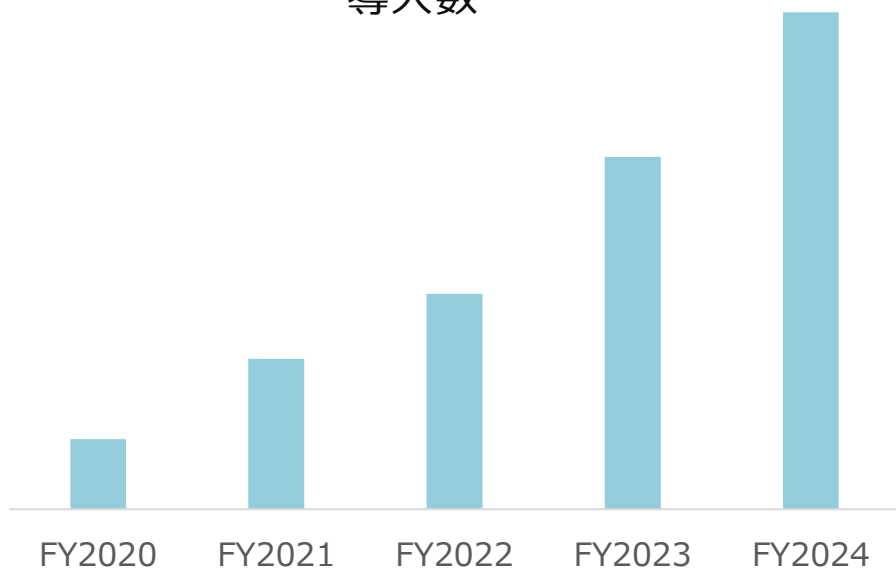
今後の成長が見込める分野に対し
計画的に広告宣伝活動

ヘルスケア事業：クラウド薬歴

CARADA 電子薬歴 Solamichi



導入数



導入数さらなる拡大へ

- ・中規模調剤薬局向け導入好調
- ・機能開発も強化へ

- 薬剤師が使いやすいUI/UXの実現
- AI自動要約機能搭載

子会社ファルモが協業推進に向けて第三者割当増資

- ・増資引受先：株式会社メディカルシステムネットワーク
- ・増資金額：500百万円

当社子会社

株式会社ファルモ



調剤薬局向けICTソリューション
電子お薬手帳、
クラウド型ピッキング監査システム等) 他

増資引受先

株式会社メディカルシステムネットワーク



地域薬局事業
医薬品ネットワーク事業
医薬品製造販売事業 他

地域薬局店舗数：455店舗
加盟件数：10,737店舗

『母子モ』 利用自治体の子育てDXサービス導入は順調



母子手帳アプリ
導入自治体数

670



子育てDXサービス
導入自治体数 (延べ)

204

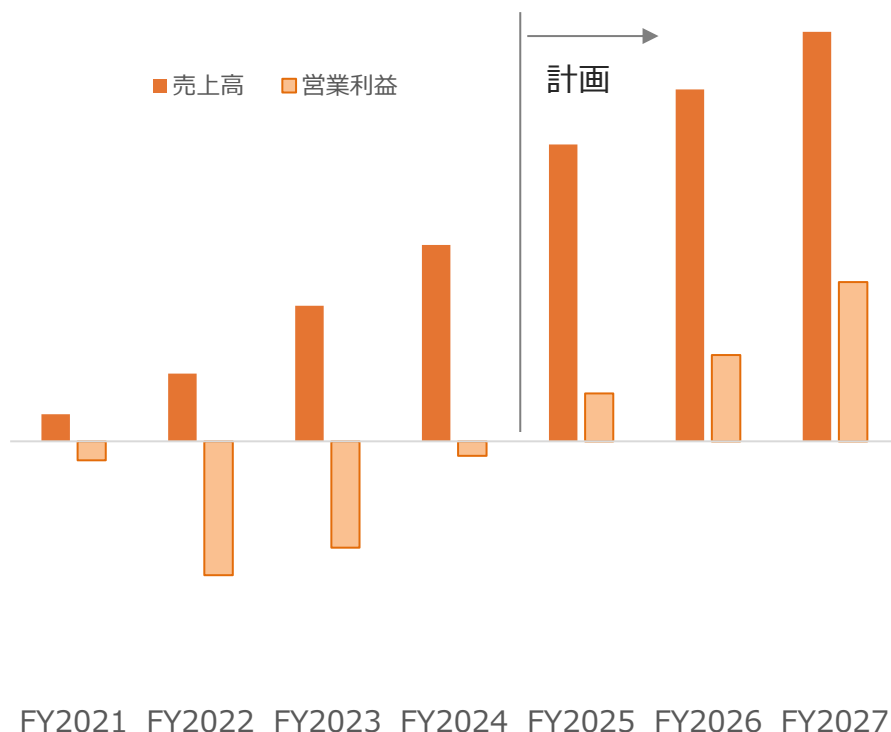


「伴走型相談支援」※
追い風

※こども家庭庁による2023年1月開始の政策。

BLEND

中期的な収益イメージ



引き続き導入学校数拡大へ

成長機会

- ・ 2025年4月導入の新規契約は順調
- ・ 政府による都道府県域での校務DX推進

➡ 公立高校：山梨県との契約締結

差別化

フルクラウド型一括サービス

FY2021 FY2022 FY2023 FY2024 FY2025 FY2026 FY2027

ありがとうございました。



〈お問い合わせ先〉
株式会社エムティーアイ I R室
e-mail:ir@mti.co.jp
<https://ir.mti.co.jp>